

くじ抽選の方法について

郵便入札において、落札候補者となるべき同額の入札が２者以上の場合は、次の方法によりくじ（抽選）で落札候補者を決定する。

1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「０００～９９９」を記入する。（再度入札の場合は、再度入札書のくじ番号を使用する）

なお、記入のない場合などは「９９９」の数字を記載したものとみなす。

2 くじの手順

- （１）書留郵便又は書留郵便に準ずるものの問い合わせ番号の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０、１、２、３、・・・）を付与する。
 - ・下４桁が同一の数字になった場合は、下５桁目以降高い桁の数字を順次参照する。
 - ・問い合わせ番号の記録がない場合などは、すべての桁を「５」と記録したものとみなす。
- （２）同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- （３）上記（２）の計算結果による余りと一致した上記の（１）の「抽選番号」の入札参加者を最上位とする。
- （４）最上位の「抽選番号」に１を足した数値に相当する「抽選番号」の入札参加者を第２順位とする。
最上位の「抽選番号」に１を足した数値に相当する「抽選番号」が存在しない場合には、「抽選番号」が「０」の入札参加者を第２順位とする。
- （５）第３順位以下は（４）の規定に準じて順位を決定する。

例）入札参加者３者が同額入札の場合

- （１）書留郵便又は書留郵便に準ずるものの問い合わせ番号の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０、１、２、３、・・・）を付与する。

業者名	任意のくじ番号	問合せ番号等	抽選番号(付与)
A社	１２３	***-***-123-4	０
B社	０７８	***-***-253-3	１
C社	３４９	****-****-4383	２

- （２）くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$123(A社) + 078(B社) + 349(C社) = 550$$

$$550 \div 3(者) \cdots \text{余り } \underline{\underline{1}}$$

- （３）順位の決定

順位	業者名	抽選番号	
１	B社	１	余り「１」と一致する抽選番号（最上位）
２	C社	２	最上位「１」＋１＝「２」と一致する抽選番号
３	A社	０	「２」＋１＝「３」の抽選番号がないため「０」